



③

づくりの方法を根本から変えるきっかけだった。

いものか。考えた末、翌年から胚（はい）乳が付いた

父親の新内さん(六)は、豊林大臣賞を受賞したほどのコメ作りの名人だが、自分は園芸を中心にやるつもりで就農した。直播きの試行は省力が狙いだった。

小林さんは直播きの特性

この自然農法は戦後、愛媛県の一農家、福岡正信氏^{（註）}が考へた不耕起、無除草、無農薬などを柱とした作物の栽培理論。小林さんはこれを応用し、自分なりの自然農法に挑戦した。小林さん

ら肥料を変えたり、作物の生育状況などを見抜く名人の目が必要」。

だれもがで
きることはない。小林さ

を使つてゐんだ」と問い詰
められたことがあった。小
林さんは「まずは生産量を
上げなければならぬ。君が
旅したインドにも飢えて
いる人はたくさんいたろ
う」と答えたという。

稲の栽培法では、田植えの前と稲穂ができる時期に肥料をやり、稲が伸び過ぎるのを抑えたり、穂の大きさを調節している。「だが、それができるためには本来、その年の天候を見ながら、その年の天候を見なが

の農法に取り組むまで、農業や化学肥料を使うことにあまり抵抗を感じていなかった。十数年ほど前、小林さんのもとに日本の文化研究のためホームステイして来た米国青年に「何で農薬

少ない手段の一つ。もし本
当に手間を省けると分かれ
ば、迷わず取り組むだろう。
しかも、それは売れるコメ
でもある。」
群馬のコメ農家の八割以
上は兼業なのだ。

少ない手段の一つ。もし本当に手に手間を省けると分かれれば、迷わず取り組むだろう。しかも、それは売れるコメでもある。

群馬のコメ農家の八割以上は兼業なのだ。